

学ぼう明日へ!

サポート通信

問合せ 確かな学び推進会議

☎76・4233

6

ＴＴ・習熟度別学習

一昔前までは、授業といえ
ば1人の先生が学級全員の子
どもを相手に授業をする一斉
指導の形態が普通でした。こ
れに加え、最近、新しい学習
形態が取り入れられています。

ＴＴ

ティーム・ティーチングの
ことで、2人の先生で授業を
進めます。メインの先生（Ｔ
１）が説明を行ったり、指示
を出したりしている間、サブ
の先生（Ｔ２）が机をまわり、
疑問点やつまづきを子どもと
一緒に解決していきます。ま
た、個別指導が必要な場合は、
問題の意味や解き方を丁寧に
教えます。

小学校では算数の授業で、
中学校では数学と英語の授業
で行っています。

習熟度別学習

学級や学年を「基礎」「応用」
「発展」などのコースに分け、
子どもがコースを選択するも



小学校の授業

のです。担当の先生は子ども
の理解度に合わせて授業を進
めていきます。勉強が苦手な
子どもは分かることでやる気
を出し、得意な子どもはさら
に先のステップへ進んで興味、
関心を高めます。少人数指導
なので子ども一人一人にじつ
くり向き合って学習をサポート
することができま。単元
のまとめや学校祭の英語暗唱
大会の練習に、習熟度別学習
を活用しています。

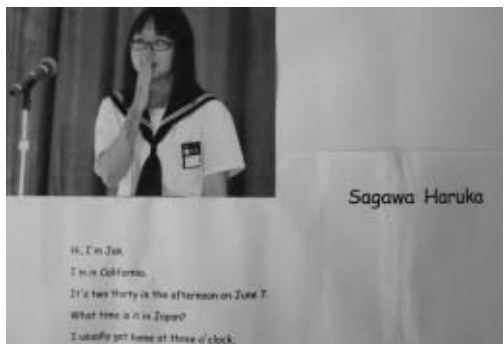
こちら、小学校では算数
の授業で、中学校では数学と
英語の授業で行っています。



中学校の授業

今後に向けて
新十津川では、毎年小2く
中3を対象に標準学力検査を
実施しています。結果は子ど
もたちにも渡され、自分ほど
の教科のどの領域が優れてい
るか、これからどこに力を入
れたらよいかを、その解説
で知ることができます。

学力の傾向は、中学校を例
にしますと、数学では全体的
に中位の子どもが多いです。
もともと知能偏差値が高い集
団なので、復習を中心にした
学習習慣の確立と振り返りや
繰り返し指導の徹底による定



英語暗唱大会

着で、今後も伸びが期待され
ます。

また英語も、全体的に中位
の子どもが多いですが、学年
によっては上位がやや多くな
っています。領域別では、「読
むこと」「書くこと」が優れて
います。

小、中学校とも標準学力検
査の結果を受けて、さまざま
な学習形態の授業で基礎学力
の定着を図り、子どもたちが
意欲を持って授業に参加でき
達成感を味わえる授業づくり
を目指しています。